

5. 高血圧学会認定専門医申請時の診療実績

診療実績は受け持ち入院患者 40 症例。

本態性高血圧 20 症例

二次性高血圧 15 症例

高血圧緊急症（切迫症）2 例

低血圧・起立性調節障害 3 症例。

本態性高血圧症例は、糖尿病、脂質異常症、脳血管障害、虚血性心疾患、心不全、腎障害などの合併症を有する各 2 症例を必須とし、その他肥満、高尿酸血症、心肥大、大動脈瘤、慢性閉塞性動脈硬化症などの合併症を有している症例を含め 20 症例とする。糖尿病、腎障害の症例は二次性高血圧に登録した症例を除く。

本態性高血圧症例 20 症例

糖尿病	2 症例必須	二次性高血圧に登録の症例を除く
脂質異常症	2 症例必須	
脳血管障害	2 症例必須	
虚血性心疾患	2 症例必須	
心不全	2 症例必須	
腎障害	2 症例必須	二次性高血圧に登録の症例を除く
その他合併症	8 症例	高尿酸血症、心肥大、大動脈瘤、慢性閉塞性動脈硬化症などのいずれかの合併症を有している症例

二次性高血圧症例は糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎をそれぞれ 1 症例以上含む腎性高血圧 5 症例と、腎血管性高血圧、脳・中枢神経性高血圧、心・血管性高血圧、薬剤誘発性高血圧を 1 症例以上、内分泌性高血圧を 2 症例以上（1～4 の中からいずれか）を含む 10 症例の計 15 症例とする。

二次性高血圧 15 症例のうち、5 症例は日本内科学会認定教育施設での診療実績を認める。

二次性高血圧症例 15 症例

腎性高血圧 糖尿病性腎症 1 症例必須 慢性糸球体腎炎 1 症例必須 多発性嚢胞腎など	5 症例
腎血管性高血圧 線維筋性異形成 粥状動脈硬化 大動脈炎症候群など	1 症例以上
内分泌性高血圧 1. 原発性アルドステロン症 2. 褐色細胞種 3. クッシング症候群など 4. その他	1～4 の中からいずれか 2 症例
脳・中枢神経性高血圧 脳血管障害急性期	1 症例以上
心・血管性高血圧 大動脈縮窄症 大動脈炎症候群 大動脈弁逆流など (腎血管性高血圧を除く)	1 症例以上
薬剤誘発性高血圧 非ステロイド系抗炎症薬 糖質コルチコイド 甘草など	1 症例以上
残り 4 症例はいずれの二次性高血圧でも可。	

高血圧緊急症（切迫症） 2 症例 は異なる病態の症例とする。

血圧緊急症（切迫症） 異なる病態の症例	2 症例
------------------------	------

低血圧・起立性調節障害 3 症例

低血圧・起立性調節障害 1. Shy-Drager 症候群 2. 神経調節性失神 3. 本態性低血圧	1～3 のいずれか 1 症例は必須 3 症例
---	---------------------------

受持ち入院患者抄録

診療実績 40 症例の中から二次性高血圧を少なくとも 1 症例含む 5 症例。